	教科名	【教科:社会(地図)】	教科書調査報告(教科書調査委員会)
発行者名 調査の観点		東京書籍	帝国書院
A内容について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	・探究課題を軸とした課題解決的な学習に活用できる資料を選定して掲載し、地理的分野の教科書の内容をサポートして、学習内容の理解を促す構成となっている。	・世界の州、日本の地方はいずれも各地域の特色を具体的に読み取れるよう「一般図」から「資料図」という配列で構成されている。
	(2)課題解決のために必要な思考力や 判断力、表現力等を育成することに関す る配慮や工夫がなされているか。		・各州や地方ごとに豊富な種類の資料図を掲載している。また、関連する写真も数多く、適切に掲載している。
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	・巻末の統計資料は9ページあり、統計や資料を豊富に掲載している。 ・首都東京について、オリンピック・パラリンピック開催都市の視点から資料図 を掲載している。	・巻末の統計資料は9ページあり統計や資料を豊富に掲載している。農産物や鉱産 資源などの統計では、各州や各地方で色を変え、地域的な特色を理解しやすくしてい る。 ・外国人旅行者やオリンピック・パラリンピックの資料図を掲載し、観光やスポーツの 視点を取り入れている。
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	・巻頭では、SDGsの17のゴールを具体的に説明し、学習課題の解決のための指針を示している。	・世界の各州では環境の視点で取り上げられた資料図を1つ以上掲載している。日本の各地方では、防災や環境の視点で取り上げられた資料図を1つ以上掲載している。
B使用上の便宜について	(1)生徒が主体的に学習を進めやすい ような便宜が図られているか。		・各州や各地方の基本図のページなどにQRコードがあり、タブレット端末等を使った 発展的な学習が主体的に行えるように配慮されている。
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	・東京中心部の役割を表現する資料図で府中市・稲城市などの多摩地域が 掲載されている。	・東京周辺の資料図では、多摩市や東京都の地形の特色、水と人の関わり、防災などについて生徒が理解できるように表現されている。